

# 提 言 書

神栖市行財政改革推進委員会

## はじめに

第2次神栖市行財政改革大綱に基づいた改革推進プランの取組みは、少子高齢化等人口変化への対応、長引く景気の低迷、更には昨年の中日本大震災の影響による税収減や復旧・復興に係る事業費の増加など厳しい行政運営が見込まれる中、ますます重要性が高まっています。

また、地域主権改革により、地域住民が自らの判断と責任において「地域のことは地域で決める」ことにより、心豊かなまちづくりには市民のニーズを的確に把握することが一層重要になります。

そのような社会経済情勢の変化に対応しながら、市民協働のまちづくりの推進、健全財政を継続させるための行政運営、職員の意識改革と能力の開発を行財政改革の基本方針に据え積極的に取り組んでいることに対して敬意を表します。

今後も市民が神栖市に住んで良かったと感じ、誇りの持てるまちづくりを目指すとともに、将来の神栖市を見据えて安定した財政基盤を構築できるよう行財政改革に引き続き果敢に取り組んでいただきたいと思います。

今回、神栖市改革推進プランの平成23年度の取組状況について報告を受け、特に集中改革プランから継続して取り組んでいるプランを中心にヒヤリング形式による検証を行いました。その結果、次のとおり提言します。

## 提 言

地方分権及び地域主権改革により、国から地方に権限や財源が移譲され、地域の自主性や自立が求められております。まちづくりに関わる様々な事柄を主体的に地域で決められるようになり、市民と行政が協働して知恵や汗を出し合っってまちづくりを行うことで住みやすさが決まる時代になってきました。そのようなことから、市民のアイデアやニーズを的確に捉え神栖市の特性を活かした魅力あるまちづくりに努めていただきたい。

地域の自主性と同時に地方財政の自立が求められる中、少子高齢化による社会保障費の増大、震災により被害を受けた土地・家屋に対する減免措置に伴う固定資産税の減収、また景気後退の影響により法人市民税の伸びも見込めない状況にあります。今後、ますます厳しい財政運営が予想される中、将来にわたり持続可能な健全財政の維持に努めていただきたい。

平成23年度の改革推進プランの取組状況については、一部に震災等の影響により進捗の遅れているプランもありましたが、11プランが完了となりました。

しかしながら、プランの中には目標を安易に低く設定したり、ゴール（最終目標）を設定していなかったり、プランに取組むことによる成果がわかりにくいプランも見受けられました。

これらプランについては、真に改革と呼べる目標を掲げ挑戦し、可能な限り数値化できるものは数値化し、市民にわかりやすくするとともに、積極的にPR活動をして周知に努めていただきたい。

行財政改革への取組みは、高い志を持った中で現状を変えようとする意識、新たなことに挑戦していく気構えが改革の成果を左右します。

今後も、市長の強いリーダーシップのもと、職員一人ひとりの創意と工夫により、「住む人々が安心して将来を描ける“元気な”まち」を実現するため、行財政改革に果敢に取り組まれるよう期待します。

なお、今年度のヒヤリングを行ったプランについての提言は次のとおりです。

## ヒヤリングプランについての提言

### No.1 行政組織・機構の見直し

行政改革につながる組織づくりのためには、将来の展望を描き、問題解決のために何をすべきかを十分検討し、具体的な数値目標を掲げながら取り組んでいただきたい。

また、これまでの手法や現状の組織体系に捉われることなく、今までとは違った大胆な発想も必要であると考えます。

### No.2 監査機能の強化

行財政改革につながる取組みとして、監査機能の何を強化するのか、プランの目的を明確にし、それを達成するための具体的な目標については、数値化できるものは数値化し、数値化できないものについては何を改善するのか明示し取り組んでいただきたい。

### No.3 市総合計画の見直し（後期基本計画）

市の目指している将来像である「市民とともにつくる“躍進する中核都市”かみす」の実現に向けてどのような取組みを行い、どのような効果があったのか、具体的な事例をあげて進捗状況をもっと市民にわかりやすくPRしていただきたい。

### No.1 4 学校施設等の環境整備

市の将来を託す子どもたちの安心安全のためにも、学校校舎の耐震化については引き続き早急に進め、平成26年度までに校舎の耐震化率を100%にしていいただきたい。

なお、前倒しで行う耐震化工事に伴い業務量が増えているとの理由から職員の増員を要望していますが、人員増による対応ではなく、工事の発注方式の見直しや学校施設の基本形を作って規格化するなど業務全般にわたり工夫することによって対応していただきたい。

### No.1 6 地域包括支援センター機能の強化

高齢化が進展し、高齢者を取り巻く問題は複雑・多様化するとともに増加することが予想される中、行政としていろいろな施策に取り組まれていることは評価できます。

しかしながら、目標である地域包括支援センターの民間委託については遅れているので、引き続き、市内3か所に地域包括支援センターを設置するという目標達成に向けて取り組むとともに、民間委託に留まらず市民全体で取り組める制度も視野に入れた

事業展開をし、今後も、市民と協力し合いながら「元気な神栖市」を構築していただきたい。

市民に対しては、地域包括支援センターの業務をわかりやすくPRする必要があると思います。

#### No.1 7 指定管理者制度の見直し

指定管理者制度を導入する施設については、財政効果や市民サービスの向上を担当課と協議し総合的に検討した中で年度ごとの目標を設定して計画的に推進していただきたい。

#### No.1 8 統計調査員の確保方法の見直し

統計調査員の確保方法は、人材派遣会社等へ委託する前に、職員による工夫や努力を行い、行政区や企業等などの地域との連携や人材の活用などによる方法を考えていただきたい。

また、統計調査員がスムーズに調査が行えるよう、例えば、回収が難しいとされるアパート等の集合住宅については、オーナー等へ協力依頼を行うなど工夫も行っていただきたい。

#### No.3 3 市民との協働によるまちづくりの推進

市民協働のまちづくりを活発化させる方法として、毎年テーマを絞って取組んではどうか。例えば、企業と地域で連携した取組み、若者や女性に重点をおいたイベントの開催など協働する対象を限定した取組みも考えていただきたい。また、市民協働の取組みのためには行政区は大事な組織であります。低下傾向にある行政区の加入率を上げるためには、地域の各種団体（子ども会、シニアクラブ等）の活性化を図ることも一方策と考えます。

#### No.3 4 男女共同参画の推進

男女共同参画社会の実現に向けた取組みとして、女性の能力を活用する社会を作ること重要であります。現在女性登用率が目標に達していない原因を検証するとともに数値目標達成のための具体的な取組みを計画することが必要であると考えます。

#### No.3 8 補助金等の整理合理化

補助金の交付にあたっては、市のまちづくりの方針に沿った施策の活性化・活発化のための取組みなど、その目的や効果を検証し、既得権化している個々の団体への補

助金の見直しや交付期間についての明確な基準の設定など、引き続き整理合理化に努めていただきたい。

#### No.3 9 競争入札の見直し

一般競争入札の拡大を図るため対象金額を引き下げて競争性を高めたことや、ダンピング対策強化として低入札価格調査制度の失格基準の引き上げを行い、また24年度から総合評価方式を取り入れるなど公共工事の公平・透明・競争性の向上のため継続的に見直しを行っており評価できるものです。

今後も、入札契約にかかる不正行為防止対策としての公益通報制度の導入、職員のモラルアップを含め、さらに推進していただきたい。

#### No.4 0 普通財産の有効活用

普通財産として保有する土地の面積に対し、販売目標面積が安易に低く設定されており、積極性が感じられない。また、保有する土地のうち保安林などを差し引いた販売可能面積を明確にして販売目標を立てるべきである。

市の財産は市民の財産であるので、販売目標や方法などを見直すとともに、販売に限定せずほかの活用も視野に入れた検討を行い、有効に活用していただきたい。

#### No.4 3 使用料・手数料の適正化

市の使用料・手数料の基本的な考え方や徴収基準を整理して、マニュアル化を検討していただきたい。

#### No.4 4 保育料徴収基準額の適正化

国の動向、市の将来の出生の状況を予測しながら、市の福祉事業全体の中で子育て政策の一つである保育料の徴収基準額をどうするのか、明確な判断基準をもって検討していただきたい。

#### No.4 8 定員管理の適正化

平成26年度に職員を591名にする数値目標に向かって定員を削減しながら市民サービスを低下させないために、職員の能力開発、管理職登用制度、臨時・嘱託職員の教育、組織のあり方を含め工夫するとともに効果的・効率的な人員配置を行い、適正な定員管理に努めていただきたい。

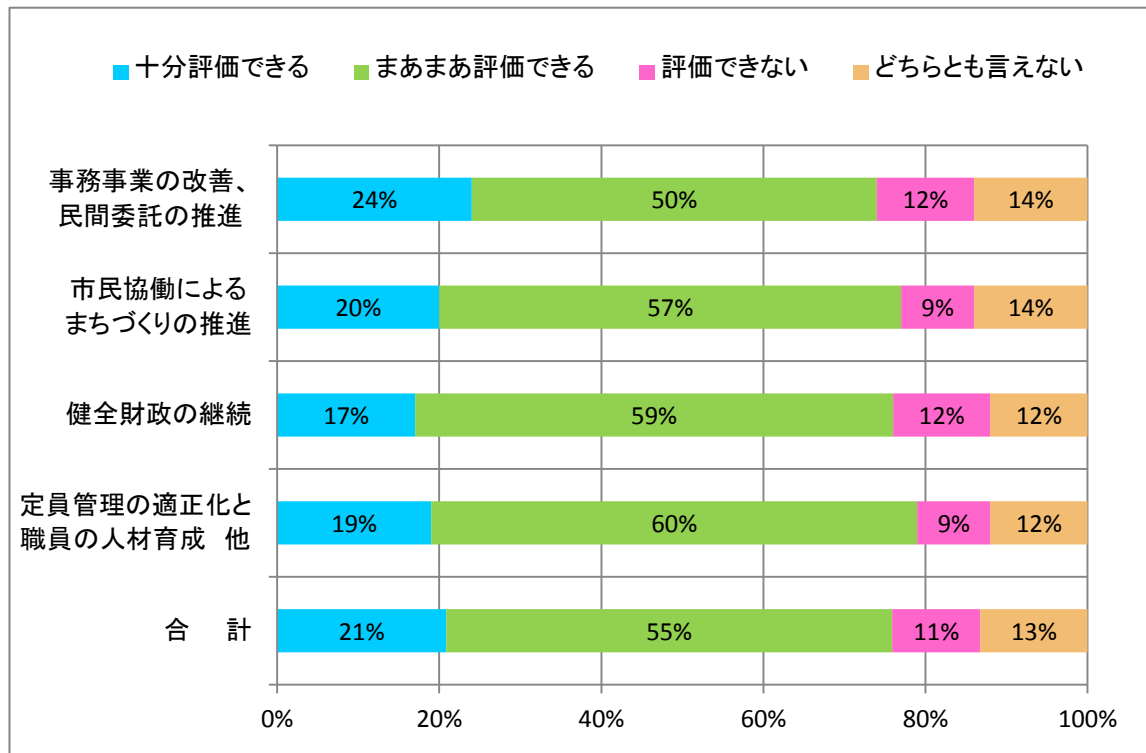
No. 5 1 特殊勤務手当の見直し

特殊勤務手当の内容を良く精査し、市民感覚から逸脱しないものとしてください。  
また、特殊勤務手当ではないが、国の基準にない通勤手当の加算額や住居手当は検討していただきたい。

平成23年度の取組みに対する評価と  
プランに対する個別意見



# 1 行財政改革大綱における大項目ごとの評価





(行財政改革推進委員の評価)

■ 十分評価できる ■ まあまあ評価できる ■ 評価できない ■ どちらとも言えない

番号	取組項目	H23 達成率	全期間 達成率	評価(人数)
----	------	------------	------------	--------

(3)民間委託等の推進

16	地域包括支援センター機能の強化	60%	60%	
17	指定管理者制度の推進	90%	-	
18	統計調査員確保方法の見直し	90%	65%	
19	大気汚染測定装置等の保守点検業務委託	100%	90%	
20	道路境界確定の民間委託	30%	20%	
21	地籍調査事業の一括委託による業務の推進	100%	50%	
22	神栖総合公園の指定管理者の導入	100%	100%	







2市民協働によるまちづくりの推進

(1)行政の情報化の推進

23	文書管理の整備	70%	40%	
24	市民の苦情・要望等のデータベース化	80%	80%	
25	議会中継のインターネット配信	100%	100%	
26	メールマガジン配信サービスの充実	100%	-	
27	生活保護システムの改修と生活保護レセプトのオンライン化	100%	100%	
28	住民基本台帳システムの推進	70%	30%	
29	集積所の適正化	100%	100%	
30	神之池緑地バーベキュー施設空き状況等の情報提供	100%	100%	
31	都市計画情報検索システムの導入	90%	40%	

(行財政改革推進委員の評価)

■ 十分評価できる ■ まあまあ評価できる ■ 評価できない ■ どちらとも言えない

番号	取組項目	H23 達成率	全期間 達成率	評価(人数)
<b>(2)市民協働の推進</b>				
32	広聴機能の充実	90%	-	
33	市民との協働によるまちづくりの充実	80%	-	
34	男女共同参画の推進	80%	65%	
35	神栖市防犯ステーション「もりばん神栖」	90%	90%	
36	食用油の資源回収	100%	100%	
37	市民協働による公民館運営の推進	10%	10%	

**3健全財政の継続**

**(1)経常経費の削減等**

38	補助金等の整理合理化	100%	-	
39	競争入札の見直し	100%	100%	
40	普通財産の有効活用	100%	46.1%	
41	公用車台数の削減	100%	40%	
42	住宅資金利子補給金交付の廃止	100%	90%	

**(2)歳入の確保**

43	使用料・手数料等の適正化	100%	-	
44	保育料徴収基準の適正化	50%	60%	
45	下水道料金適正化の検討	100%	100%	
46	市営駐車場の使用料の見直し	100%	20%	
47	幼稚園バスの有料化	100%	100%	

(行財政改革推進委員の評価)

■ 十分評価できる ■ まあまあ評価できる ■ 評価できない ■ どちらとも言えない

番号	取組項目	H23 達成率	全期間 達成率	評価(人数)
----	------	------------	------------	--------

4定員管理の適正化と職員の人材育成

(1)定員管理の適正化

48	定員管理の適正化	100%	40%	
----	----------	------	-----	--

(3)職員の資質向上

49	人材育成(職員の資質の向上)	90%	-	
----	----------------	-----	---	--

5手当の総点検をはじめとする給与の適正化

(1)給与の適正化

50	給与の適正化の維持	100%	-	
----	-----------	------	---	--

(2)手当の総点検

51	特殊勤務手当の見直し	100%	-	
----	------------	------	---	--

6第三セクター等外郭団体の見直し

52	鹿島港湾運送(株)の経営健全化	80%	80%	
----	-----------------	-----	-----	--

7公営企業の見直し

53	施設の廃止(太田浄水場)	100%	50%	
----	--------------	------	-----	--

8行政体制の整備

(1)公共施設の整備・統廃合

54	鹿島開発用地譲渡の推進	40%	20%	
55	学校給食共同調理場の統廃合	100%	20%	
56	学校の適正規模適正配置	100%	-	

### 3 各プランに対する個別意見

平成23年度の取組みに対し、各委員から出された意見・感想をプランごとに掲載します。

#### No.1 行政組織・機能の見直し

- ・災害時の対応は良かったと思います。今後効率的な組織にするため組織の簡素化や専門職の一元管理を進めるべきと考えます。
- ・5～10年先の神栖市まちづくりの政策のもとに、組織の編成・人員配置を提案していただきたい。
- ・一時的な災害対応策のみで、組織的な統廃合は全く進んでいません。本プラン達成には、トップダウンによる強力な調整、統率、決断が必要です。
- ・現在、行財政改革のために組織・機構をどうしたら良いのか、どうするのかの目標と計画がないように思う。

#### No.2 監査機能の強化

- ・決めたことをやっている点は評価できるが、市民視点に立った監査の具体化を進めてほしい。
- ・監査機能の強化は監査をすることが目的ではなく、支出等において経年変化を見ながら、公平公正な支出になっているか客観性を持つことと指摘改善の強化だと思います。
- ・現状の監査のやり方では不十分であると思います。不正防止のため毎年100%監査し、大型工事（1億円以上）については、第三者による監査も進めるべきです。
- ・現在のプランは定常業務を指しており、行財政改革のために監査をどのように持っていくのか等、目的が曖昧になっていると思います。

#### No.3 市総合計画の見直し（後期基本計画の策定）

- ・計画の策定のあたりでは、できるだけ多くの数値目標が設定されることを期待します。
- ・防災対策、特に大津波警報発令時の安全な避難場所確保のための検討、実施が遅い。
- ・交通体系の見直しが必要。特にコンビナート定修時の大渋滞、デマンドタクシーのエリア他

#### No.4 公害モニター及び水質監視員の一元化について

- ・環境モニターは公募により行っているが、応募者が委嘱者数より少ない地区が2つもある。何故応募数が少ないのか調査、検討が必要だと思います。

- ・4月に募集をして7月に第1回会議を開催したとのことであるが、約4か月の間モニターが不在だったのではないのでしょうか。このようなブランク期間を無くしていただきたいと思います。
- ・環境モニター1人当たりの監視エリアが大幅に広域化し、なおかつ監視頻度が増えていながらもかかわらず報酬は据え置きになっています。

#### **No.5 土地改良区の自主運営**

- ・土地改良事業未終了は1区のみで他は終了し事務処理のみ。市職員の指導で解決できると思います。
- ・市職員のバックアップが当たり前になっていると思います。
- ・自分達で自主的に運営させるように、根気よく指導が必要だと思います。
- ・職員が担当した人件費は土地改良組合に請求すべきではないのでしょうか。

#### **No.6 課税資料のイメージファイリング**

- ・事務処理時間883時間の削減、保管スペースが1/3程度に減少及び各人のパソコンからの資料検索により問い合わせ対応時間減少など効果が明らかに出来ていると感じます。
- ・取組により、課全体の時間外勤務を縮減すべきです。

#### **No.7 償却資産課税資料の電子データ化**

- ・電子データ化は必須と思いますが、実現策はPDF化だけでなく柔軟に考えることができると思います。
- ・24年度のシステム更新に合わせたデータ連携が課題と思われる。

#### **No.8 文書送付の合理化**

- ・本プランは完了しているので、今後、新規目標を立てるなど、新プランに挑戦すべきです。
- ・計画どおり実現できていますが、計画そのものが甘いと感じます。
- ・取組後の時間外勤務を縮減すべきです。

#### **No.9 市民窓口サービスの向上**

- ・人事異動前に、異動先の研修を完了してほしいと思います。
- ・このプランは日常業務の一環として実施するものだと思います。

#### No.10 災害時要援護者登録のデータベース化

- ・未申請者への早期の具体的対応を期待します。
- ・各要援護者に対する災害時に実行出来る対応マニュアルを早く作成していただきたい。
- ・チェックリストで回答した方に、認知症、うつ病、閉じこもり等と通知したことは、事務的で本人に対する心理的な影響を無視しています。本人と面接してよく確認してから判断、指導をすべきです。

#### No.11 国民年金保険料領収済通知書の読取りとデータ化

- ・取組後もH23年度の時間外勤務、職員数が減っていないが、時間外勤務を縮減すべきだと思います。

#### No.12 予防接種（MR混合ワクチン）の接種率の向上

- ・予防接種は必要不可欠なものです。安全厳守をしながら接種率アップへの取組に地道に取り組んでいる様子が伺えます。
- ・接種率アップを計るために集団接種は確実性が有り望ましいと思います。
- ・関係先との連携強化で対応してください。

#### No.14 学校施設等の環境整備

- ・耐震化・改築事業の中で、社会教育施設の避難所としての機能を高めるため施設のバリアフリー化その他必要箇所の改善など併行して取り組んでいると思います。
- ・引き続き早急に進めていただきたい。
- ・職員を増やさないで、耐震化工事を目標どおり進めてください。
- ・工期短縮、現状要員での対応、事業内容の精査（要望の取入れ、補助金活用等）を行ってほしい。

#### No.15 図書館開館時間の延長

- ・目標は達成されたとしているが、立派な設備を市民が有効活用できるようもっと開館時間を延長すべきだと思います。
- ・日照時間が長い時期は開館時間を延長していただきたい。
- ・曜日や第何週という条件付きで開館時間が延長されているが、サービスの充実という観点で再考が必要と思われます。

#### No.16 地域包括支援センター機能の強化

- ・気軽に相談できるように名刺サイズのPRカードを配るなどしてみてはいかがでしょうか。



- ・神栖市の65歳以上の割合は約17%と増加傾向にあり、元気な老人が老人を介護する現状がそこまで来ていて、予防介護の取組みは不可欠と言えます。行政としていろんな施策に挑戦している様子が伺えます。市民を巻き込んで元気な神栖市を構築していただきたい。
- ・地域包括支援センターの民間委託と機能強化には地道な取組みと市及び市民全体で推進の支援が必要だと思います。
- ・市民へのPR不足を感じます。日頃懸命に行っていることをわかりやすく市民にPRしてほしいと思います。
- ・民間委託ができずに遅延しているが、委託先を想定し、信念を持って取り組まれていると思います。

#### **No. 17 指定管理者制度の推進**

- ・目標必達の各部門間との連携強化を合わせ、導入のない年は結果0点とする等厳しさの工夫を。
- ・指定管理に対するPRを行い、研修をしてほしい。
- ・指定管理者制度を拡充するための施策を個別にプラン化するのが望ましいと思います。

#### **No. 18 統計調査員の確保方法の見直し**

- ・統計調査員不足の補充に新人職員研修の一環として取り入れたらと良いのではないのでしょうか。
- ・もう少し取組に前向きな工夫が必要だと思います。
- ・人材確保のための工夫や努力が足りない。区長や民生委員等との連携や活用も必要となると思います。
- ・概要の完全民間委託化と実際に行っていることが異なっています。完全という文字は不要で、現状に合うように見直すべきです。
- ・国勢調査で調査票の回収に苦勞しているコーポ、アパート等については、オーナー等に協力依頼をするなど工夫をしてください。
- ・調査員は市の統計調査員とし、不足時は人材紹介を活用という結論になっているが、日常レベルの人材確保活動であり、行財政改革のレベルではないと思います。

#### **No. 19 大気測定装置等の保守点検業務委託**

- ・より多くの職員が公害防止管理者（大気一種、水質一種）、エネルギー管理者（熱、電気）を取得して、業務に活用してほしいと思います。

## No. 2 0 道路境界確定の民間委託

- ・調査検討の繰り返しで期間が長すぎるのではないのでしょうか。
- ・単年度達成率が30%と低いと思います。
- ・他市のデメリット等を調査し参考にしてほしいと思います。

## No. 2 1 地籍調査事業の一括委託による業務の推進

- ・地籍調査事業の目的は地籍をしっかりと作ることです。今後は平成40年までの進捗計画をしっかりと作ってください。
- ・プラン実施目標に各年度の地籍調査面積を設定すべきだと思います。

## No. 2 3 文書管理の整備

- ・保存文書の削減に向けて更なる見直しが必要だと思います。
- ・紙文書の整理の段階なのでピッチアップが必要だと思います。

## No. 2 4 市民の苦情・要望等のデータベース化

- ・今さらという感じがするがデータベース化は必須だと思います。目標ではH23年達成になっていますが、進捗状況が80%となっているので実施目標の変更が必要だと思います。

## No. 2 5 議会中継のインターネット配信

- ・配信年月日、時刻、配信を見る手順を市民にもっとPRすべきです。
- ・今後の課題は広報と中継技術だと思います。

## No. 2 6 メールマガジン配信サービスの充実

- ・メールマガジンはコストの割には効果があると思います。内容の充実を期待します。
- ・必要な情報だけを選択できるともっと便利だと思います。
- ・無線放送が聞き取りにくい時などもメールで確認出来るので便利です。また、緊急を要する情報を得られるという安心感もあるので引き続き更なる充実を望みます。
- ・このプランは、実質H22で達成でも良いのではないのでしょうか。登録者の増加対策は日常業務としてデータを取って傾向を見ることで十分ではないのでしょうか。

## No. 2 7 生活保護業務システムの改修と生活保護レセプトのオンライン化

- ・24年度以降の新規プランが必要
- ・レセプトのオンライン化を予算削減のためにどう活用するのでしょうか。生活保護者

は近隣市町村に比べて多すぎると感じています。

- ・生活保護の受給基準が不明です。申請があった時点で、個別の調査を行っているのでしょうか。判定基準が低いと思います。

#### **No. 2 8 住民基本台帳システムの推進**

- ・市民カード普及促進のため、手数料を窓口より少し安くしてみてもいいでしょうか。
- ・将来の国民総背番号制も勘案し、もっと普及促進に力を入れるべきだと思います。PRだけでなく、日常の窓口でも必ず声かけを行う努力が必要だと思います。
- ・驚異的に利用率を上げるためのストーリーが必要ではないでしょうか。そのためにも、窓口での発行件数も把握して傾向を探ることも必要だと思います。また、現場の意識・意見を大事にして、施策に反映する必要があると思います。

#### **No. 2 9 集積所の適正管理**

- ・集積所はただ廃止すれば良いというわけでもなく、未だ道路に直接ネット掛けを出している所もあるのを見ると適正な位置への配置がされているのかと疑問に思います。各地区改めて管理検討が必要だと思います。
- ・道路沿いの個別収集は削減もしくは解消したほうが良いと思います。
- ・廃棄物減量推進員は長年同じ人が担当しておりマンネリ化している人もいます。再教育して業務を徹底してほしいと思います。
- ・H23に計画どおり実現し、GISの活用、変更情報管理の徹底により有効活用が期待できます。

#### **No. 3 0 神之池緑地バーベキュー施設空き状況等の情報提供**

- ・目標としてはほぼ完了しているので新プランが必要だと思います。
- ・バーベキュー施設そのものに対する認知度がまだ低い気がします。利用率向上を目指し、まずはPRに努めてください。

#### **No. 3 1 都市計画情報検索システムの導入**

- ・要求定義をしっかりとって着実に進める。ただ、導入経費300万円に対して準備の3年間は時間がかかりすぎだと思います。また、市全体の情報提供システムやGIS活用についての方針や体系の確立が望まれます。

#### **No. 3 2 広聴機能の充実**

- ・開催回数や規模等よりも1年間で行政のトップである市長等と何人が懇談できたかが

ポイントとなると思います。多種のグループや団体と実施をしてください。

- ・ふれあい懇談会の出席者が大幅に減っています。少人数で事前に入手した案件で懇談会を行うより、以前のような多数の出席者から広範囲の案件が出る形の懇談会が良いと思います。
- ・行政区長のやる気がなければ開催が困難だと思います。
- ・積極的に市民の意見を聞く姿勢が伺えます。行政への市民参加・市民協働のまちづくりには新たな視点も取り入れ継続して活性化に取り組んでいただきたい。年度ごとの目標を設定し取り組んでください。

### **No.3 3 市民との協働によるまちづくりの推進**

- ・平泉コミュニティセンター内にある市民活動支援センターの有効活用が必要です。
- ・企業との協働の実績を調査確認して、更に広げていただきたい。
- ・大綱の主要な施策にある名称と同じプランであり、プランで扱うには、このテーマは大き過ぎと思います。もう少しブレイクダウンしないと取組みを評価できるレベルにならないと思う。

### **No.3 4 男女共同参画の推進**

- ・審議会の女性登用率をアップさせることは良いことだと思いますが、女性が能力を発揮できる場を良く考えて登用してください。
- ・市の審議会等への女性登用率が目標に達していない原因の追究が急務であり、周知だけでは達成できないと思います。意識調査の結果から具体的に対応する事業・プランの策定が行われると思いますが、その際、実現するための計画を盛り込む必要があります。(事業・プランが想いや考え方で終わっている傾向にあるような気がします)。なお、このテーマももう少しブレイクダウンしないと具体的な活動が見えてこないと思います。

### **No.3 5 神栖市防犯ステーション「もりばん神栖」**

- ・人員確保が難しいのはわかりますが、神栖市の治安強化のため更に考えてください。波崎地区にも「もりばん神栖」を開所する事はできないでしょうか。6名ローテーションで巡回するほど狭い市ではないと思います。広さに見合った人員数での巡回をお願いしたいと思います。
- ・「もりばん神栖」は手段であり、目的は防犯であり犯罪発生件数の減少です。広報紙に犯罪総件数は掲載されていますが、地区と内容を自警団等と検討し、重点化の推進を図ってください。

- ・巡回を学校の終了時間に合わせてもらうことと夜間をお願いしたい。また、もう少し立ち寄りやすくしてほしい。
- ・H22に1か所設置し効果を上げていると想定されますが、H23の取組みは嘱託員の増加を検討することだけになっておりピッチアップが必要だと思います。

### No.36 食用油の資源回収

- ・収集回数を増やすなどして回収廃油を増やす工夫が必要だと思います。
- ・項目の目標は回収率に定め、例えば、各自治体が毎月実施している資源ごみの回収日と合わせて回収するなど、もっと強力な呼びかけが必要だと思います。
- ・回収費用が売却額を上回っているので何らかの対策は継続検討が必要だと思います。

### No.37 市民協働による公民館運営の推進

- ・若松公民館を見学してきました。設備的にも生涯学習施設として機能を有していると思います。市と住民が運営の仕方についての話し合いが不足しているため十分な討議が必要と感じています。
- ・全行政委員が反対しているので必要性は薄いと思います。各行政区にある区民館で十分ではないでしょうか。
- ・説明会で区民に理解が得られるような、きめ細かな資料が必要だと思います。
- ・既存のコミュニティセンターと対比しながらメリット、デメリット、住民の責務等を理解してもらうことが必要だと思います。
- ・コミュニティセンター化が市・地域のコミュニケーション不足で停滞するという皮肉な現象です。市は事前説明が十分でなかったとの見解ですが、想いを語るのも大事ですが目的・狙い(目標)・実現策・実現時期等を明確に説明することが基本と考えます。

### No.38 補助金等の整理合理化

- ・補助金等の交付期間の設定を的確に決めてもらいたい。
- ・少子高齢化社会に向けて、収入減、支出増対策として、補助金審議会等でもっと厳しく抑制することを望みます。
- ・補助金抑制等に対し、各種団体等からの市幹部への圧力を受けないこと。
- ・H24の目標は前年度比7%減となっているが7%の根拠やどう実現していくのが不明瞭です。また、ほかにもやるべきと思われることはたくさん述べられているが同様に不明瞭です。もっとピッチアップして、神栖市の補助金は適正に交付され市の活性化や行政に貢献していますと言ってほしいと思います。

### No.39 競争入札の見直し

- ・一般競争入札の拡大により税金の無駄がかなり省かれているのでさらに強力で推進してもらいたい。
- ・設計金額の設定に当たっては、過去の実績、物価動向、人件費の動向、職員のレベルアップ等により厳しく査定してください。

### No.40 普通財産の有効活用

- ・販売目標はもう少し上げることはいかなるのですか。
- ・土地の全体管理をするうえで不良財産管理的な感覚で、有効活用に向けての取組みに甘さが目立つようです。一方で、草刈管理もボヤ騒ぎが頻繁で不法投棄等もあり無駄な経費が発生していると思います。
- ・販売目標及び計画を明確に設定し、行動をしていただきたい。
- ・保安林、賃借状況等を差し引いた販売可能などを再確認してください。
- ・車から良く見えるように大きな看板を立ててPRをされたらいかがかと思えます。地目、地籍、市所有であることが明確にわかる看板がほしいと思えます。
- ・販売目標も低く、戦略性が欠落していると思えます。

### No.41 公用車台数の削減

- ・公用車台数の削減は管理課8台、本庁・支所含めて合計51台あります。役所全体として検討していただきたい。
- ・ワゴン車、トラックのような稼働率の低い車種はレンタカーを活用してください。
- ・このプランは波崎総合支所だけの取組みであり評価としてはそれなりにすすめられていると思う。しかし、市全体で公用車の使用実態を調査し、廃車・用途替え・管轄移管等々稼働率アップ、費用削減について具体的な計画の策定・推進が望まれます。

### No.44 保育料徴収基準額の適正化

- ・受益者負担の原則は理解しますが、現在、保育料の保護者負担金については近隣市よりは低いですが、茨城県全体よりは高くなっています。もっと大局的にバランスを考えて、また、市民の実態を見て、検討してください。
- ・東日本大震災等の影響で料金改定を見送ったということですが、早急に改定してください。

### No.45 下水道料金適正化の検討

- ・一般会計から19億円の繰入金が多すぎます。自立できる体質になるように早急に改

善を提案していただきたい。

#### No.4 6 市営駐車場使用料の見直し

- ・項目の駐車場使用料の見直しは手段で、目的は収支のバランスにあると思います。どうしたら収入が増やせるのか工夫が先に必要だと思います。(経営感覚が必要です。)
- ・毎年プランの調査・検討の継続ではなく、決断と実行により赤字を解消していただきたい。
- ・料金改定実施年が当初計画から2回も先送りされており、十分な取組みとは言えない。先送りの要因は、環境変化もさることながら、需要の見通しと損益分岐点を決めかねていることにあり、決断とその論拠を明確にすることに注力すべきと考えます。

#### No.4 7 幼稚園バスの有料化

- ・課題は通園バスの公平な運行サービスの検討となっており、目標・計画の策定が望まれます。

#### No.4 8 定員管理の適正化

- ・改革推進プランを大きく上回る職員減が進んでいることから、H25年度以降の勧奨退職は必要ないのではないのでしょうか。
- ・当初の591名の目標は最低でもクリアすべきです。
- ・定年退職者・勧奨等で計画数を上回る職員減が進む中で、市民への行政サービスの質が低下しないように諸策を打ち出して取り組んでいる様子が伺えます。臨時・嘱託職員採用を随時行ったり、業務委託を取り入れ効率的な事務事業を行うなど、将来を担う若手職員の段階的な職員研修も着実に展開していると思います。
- ・職員数だけでなく嘱託、臨時職員も含めた総人件費を削減すること。このためには日常化している時間外勤務も削減していくこと。
- ・本テーマ達成には組織の統廃合が不可欠だと思います。
- ・実態は勧奨等により計画を上回る定員削減が進行しており、むしろ今後の地方分権化等を考えると要員確保が課題になることも想定されます。人員削減から戦略的施策への対応や生産性の向上を意図した要員削減等を考慮した適正配置の検討も望まれます。

#### No.4 9 人材育成(職員の資質の向上)

- ・具体的な人事評価方法がないため評価が困難です。
- ・スローガンやキャッチフレーズで狙いだけを示して、実現するための方策や計画が曖昧と感じます。また、研修計画を策定されていますが各組織の専門知識や、OJT・

OffJT・自主研鑽といった育成方式等、全体を見通した視点での体系だった活動計画になっていないと感じています。行政とは複雑で未知の分野を対象とした難しい仕事の一つと思っていますので、洞察力を磨き、創造力、問題解決力を発揮できる人材の育成が必須と思えます。

#### **No.5 1 特殊勤務手当の見直し**

- ・特殊勤務手当ではないが、通勤手当（加算額）については、人事院の規定にないため他市町村と比較しながら長期的に見直しをしてもらいたい。
- ・国、県からの指摘をベースに職員組合と協議し進めている。現在の状況は取組み中も含め納得性があると考えます。なお、当プランとは別に、通勤手当や住宅手当等の「各種手当の見直し」は実効が求められる。

#### **No.5 2 鹿島港湾運送㈱の経営健全化**

- ・経営診断の着実な実行と合わせ港湾運送のベンチマークを行い、経営健全化ではなく経営強化拡大を図っていくべきだと思います。
- ・経営診断を実施することがプランの目的なので淡々と進めれば良いと思いますが、遅延しています。要因は経営環境の変化（専務交代、震災）になってはいますが、そういったものも踏まえて診断し、早期に中期計画を策定すべきと考えます。

#### **No.5 4 鹿島開発用地譲渡の推進**

- ・早く24年度の目標を実施し具体化を急ぐべきだと思います。
- ・まちおこしの面からの取り組みと民間への譲渡の両面から、別途新たな計画を立案する必要があると思います。審議会メンバー・市議会・土地提供者など含めたオール神栖で検討する必要があるのではないのでしょうか。
- ・販売計画は4年間で全体の8%で、残りの計画はないのでしょうか。
- ・条例の廃止が緊急の課題と思えるが緊迫感が伝わらない。転売できずに維持費が継続発生しています。

#### **No.5 6 学校適正規模適正配置**

- ・小規模校同士を統合しても全体のバランスは計れないと思います。改めて、学区調整が必要なのではないのでしょうか。
- ・「学校適正規模・適正配置基本計画」にそって推進中ですが、完了がH29～H31となっており、計画を詳細化・具体化して早期の完了が望まれます。



平成24年12月20日

神栖市行財政改革推進委員会

会長	中山	照明
会長職務代理者	野口	正一
委員	荒木	満弘
	荒沼	勲功
	太田	寿美子
	北野	利光
	古徳	眞理子
	小松	ひとみ
	斎藤	光廣
	杉浦	東一
	鈴木	忍
	鈴木	理恵